

訪問&病院看護師むけ臨床研究・治験研修会 募集要項

主催：京都大学医学部附属病院

大阪大学医学部附属病院

神戸大学医学部附属病院

岡山大学病院

九州大学病院

厚生労働省医政局研究開発政策課「令和6年度臨床研究総合促進事業」

1. 本事業の目的

近年、グローバルを中心に DCT (分散型臨床試験) とされる来院に依存しない臨床試験手法が導入されており、わが国でも拡大しています。DCT が普及することで、病院が遠方にあること、通院のための手段がないことで、臨床研究・治験参加を諦めていた患者も、治験参加の可能性が生まれます。看護職（訪問看護師・病院看護師）が、臨床研究・治験に関与するための関連法規や手順を学習することで、倫理的、法的、社会的課題に適切に対応することができるようになります。今回の研修では、患者に寄り添い、質の高い臨床研究の推進に寄与できる看護職の育成を目的として実施します。

2. 研修対象者 訪問看護師・病院看護師・その他医療関係者（管理職含む）等

3. 日時 2025年2月14日（金）14：00～17：00

4. 開催形式 オンライン（ZOOM）

5. プログラム概要（予定のため変更になる場合がございます）

時間	内容
14:00	開会あいさつ・オリエンテーション
14:05～14:20	■臨床薬理学の基礎 岡山大学学術研究院医歯薬学域（薬学系） 臨床基礎統合薬学分野 山本 和宏 先生
14:20～14:35	■プロトコル・治験薬概要書の読み方 国立がん研究センター東病院 臨床研究支援部門 研究実施管理部 木村 雪絵 先生
14:35～14:50	■臨床研究の歴史／倫理的ガイドライン制定の経緯 大阪大学医学部附属病院 臨床研究センター 山本 洋一 先生

14:50～15:05	■研究協力者として必要な倫理的態度 医療法人社団知正会東京センタークリニック 臨床研究グループ 近藤 奈津子 先生
15:05～15:15	休憩
15:15～15:40	■治験・臨床研究に関わる人々の役割、治験薬開発のプロセスに関わる各施設の役割と責任を理解できる～企業治験と医師主導治験の特徴～ 国立がん研究センター中央病院 国際開発部門／臨床研究支援部門 中村 健一 先生
15:40～15:55	■治験薬管理の実際 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 臨床研究推進部 老本 名津子 先生
15:55～16:10	■モニタリング、監査、規制当局による査察の理解 九州大学病院 ARO 次世代医療センター 田中 千春 先生
16:10～16:25	■有害事象発生時の対応 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 松嶋 由紀子 先生
16:25～16:40	■臨床試験の実施に関わる費用と制度 長崎大学病院 臨床研究センター 鶴丸 雅子 先生
16:40～16:55	■データの品質を保証するためのプロセス 岡山大学病院 新医療研究開発センター データサイエンス部 データマネジメント室 山本 満寿美 先生
16:55	質疑応答、ディスカッション、閉会挨拶

本研修会は、質疑等各講義終了後、双方向による様々な立場の人たちとディスカッションする予定です。

6. 募集人数 100名程度
 7. 応募方法 WEB申し込み

詳細につきましては、下記HPを参照ください。

<http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/education/>



※QRコードから
 申込みできます。

※お申込み後、自動で申し込み完了メールが発信されますので、必ずご確認ください。

自動メールが届かなかった場合には、下記「問い合わせ先」までお問合せください。

※当日の参加方法につきましては、研修開始日の3日前までに、お申込みアドレスへお送りいたします。

※ご登録いただきました個人情報は、本研修会の遂行及び本事業の目的以外には使用いたしません。

8. 修了証書

研修会にご参加いただき、研修後のアンケートにご回答いただいた方へ、修了証書を交付いたします。修了証書は後日送付させていただきます。

※全講義受講が必須となります。

9. 募集期間

2024年12月2日（月）～2025年1月31日（金）

10. 研修費用

無料（ただし、インターネット等の受講環境の通信費は受講者負担となります。）

11. お申込みの注意

研修内容はビデオ収録を予定しております。

12. 問い合わせ先

岡山大学病院 研究推進課 倫理・COIグループ（担当：田淵、馬場、藤木）

TEL：086-235-6503

e-mail：mae6605@adm.okayama-u.ac.jp